

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

げんきぼ通信

2023年9月26日（火）

文責：西野 唯

自ら動く～みんなの成長を感じた夏休み～

夏休みが終わって一ヶ月が経ちました。振り返ってみると、利用人数が多く、毎日にぎやかな学童さんでした。今年は雨の日が多く、川遊びをたくさん予定していたのに一度も実施できませんでした・・・。

しかし今年は「蛭」「ともだち」の施設を借りることができ、いつもとは違った室内遊びを楽しんでいました。外では野球やサッカー、虫探し。菅牟田小学校の体育館を何度か借りて、みんなでドッチボールも楽しみました。園のプールにも毎日入り、小さい簡易プールで足だけ浸かったりして暑さをしのぎました。今年は学童キャンプも実施でき、花火や肝試し、カレー作り、松山プール、かき氷、とたくさん楽しみました。

昼食時間になると、自分たちで机拭きをして弁当の準備をする。給食利用の子は配膳台を出し、厨房から給食セットを持ってきて自分たちで配膳をする。と、自分たちで準備を進める子どもたち。

おやつの中には「おやつ取ってきます！」「牛乳は僕が注ぐね」「じゃあ私はお皿に分けていくね」と、ここでも自分たちで準備する姿が。

夏休み前半は何をするにも「これはこうしてね」「次はこれを持ってくるんだよ」と声かけをしないと動けず、誰かがやってくれるのを待っていたり、何をすればいいかが分からずに立ち尽くしていたりして

いたのに、夏休み後半からは、職員の指示がなくても行動できていました。自分たちで考えて動く子どもたちの姿がとても頼もしく、成長を感じ、嬉しい気持ちでいっぱい！自ら動く子どもたちに、とっても助けられた夏休みでした。

子どもたちの活動の様子をInstagramに投稿していこうと思いますので、そちらもぜひご覧ください。

夏休み中、たくさんのご協力ありがとうございました。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)